



平成 30 年 11 月吉日

赤れんが倶楽部
会員の皆様

立教大学舞踏研究会 赤れんが倶楽部
会長 細貝 正一郎
代表幹事 菊地 健男

維持会費納付お礼（納入者） & 納付のお願い（未納入者）

前略 皆様にはご健勝のことと拝察申し上げます。

わが立教大学舞踏研究会赤れんが倶楽部は、OBOG 間の絆を強化することと、現役生諸君の活動を支援することを柱として活動しております。会としてはこれを支える会員各位の篤志のみで運営いたしております。本年 5 月に皆様へのご協力をお願いし、裏面に記載の 95 名の皆様にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

まだご協力いただいていない皆様につきましては、今年度(4-3 月)分の維持会費(¥3,000)の納付にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、維持会費は現役生支援費、周年行事開催準備費、通信費等として有効に活用させて頂き毎年会計報告も行っております。すでに今年度分として 10 万円を現役支援費として渡しており、また昨年度会計ではフォーメーションドレス制作費として 58,000 円を補助致しました。その甲斐あってか、9/23 の FM 予選会においては 7 位通過（18 校中）し、13 年ぶりに東部 I 部戦での出場を決め、6 位となりました。

未納の皆様は以下の振込先に、平成 30 年 12 月末を目処にお振込賜りますようお願い申し上げます。

みずほ銀行 八坂支店 普通 1120719 立教大学舞踏研究会赤れんが倶楽部

また、「自動口座振替システム」もご用意致しております。裏面の通り多くの OBOG にご活用いただいております。申込書が必要な方は菊地（アドレス：dance61dd@yahoo.co.jp、携帯：090-1882-3751）までお申し付けください。

会員の皆様のメリットは、振込の煩わしさが省かれることと、振込手数料が不要になること、赤れんが倶楽部のメリットとしては、歳入の安定・継続化があります。

合わせて通信費の節約のため、ご連絡頂けた方には郵送ではなくメールにてご案内させて頂いております。アドレスをお持ちでご連絡いただけていない方は上記菊地あて氏名、卒年、学校名をメール下さい。今後は 3 年以上維持会費の納入がなく、メールの連絡先もいただけない方は郵送のご案内から外させていただく旨検討中です。

その他皆様におかれましても何かございましたら情報お寄せいただきますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、皆様のご健康と益々のご発展をお祈り致しつつ、ご挨拶に代えさせて頂きます。

草々

【平成30年度会費納付者】

10月末現在 95名 ¥279,000 (赤池様以下は入金日順)

氏名	学校:卒年	氏名	学校:卒年	氏名	学校:卒年
* 笠井 直臣	立教:昭39	稲垣 由明	立教:昭42	宇都 博隆	立教:昭49
* 佐藤 幹見	立教:昭39	山田 國光	立教:昭41	宇都 恵理子	東洋英和:昭49
* 赤野 庫太郎	立教:昭41	相山 由利子	立教:昭43	松田 則之	立教:昭53
* 石原 廣一郎	立教:昭42	伊原 由紀子	立教:昭47	海川 和裕	立教:昭58
* 山田 國光	立教:昭43	山岸 良子	大塚:昭47	海川 美佐紀	立教女学院:昭58
* 村上 晃三	立教:昭44	古賀 弥生	立教:昭49	大泉 節子	大塚:昭43
* 天川 義雄	立教:昭46	森川 晃	立教:昭50	市川 仁	立教:昭54
* 臼井 久美子	立教:昭46	桑原 喜八郎	立教:昭50	遠田 進	立教:昭59
* 中村 隆一	立教:昭46	安達 恵理	立教女学院:昭53	遠田 真理子	立教女学院:昭57
* 牛窪 美恵子	立教女学院:昭44	水間 得三	立教:昭58	山田 信子	立教:昭60
* 中村 美すず	大塚:昭45	権守 ゆき子	立教女学院:昭57	坂本 寿男	立教:昭55
* 市村 秀孝	立教:昭48	蓮實 恵里	立教女学院:昭58	小峰 俊之	立教:昭61
* 伊藤 恵子	大塚:昭47	富所 佳規	立教:昭60	中村 善満	立教:平08
* 細貝 正一郎	立教:昭49	吉川 秀之	立教:昭61	高樋 澄人	立教:昭47
* 青木 徳子	大塚:昭48	吉川 由紀子	立教女学院:昭59	小塩 倫代	立教女学院:昭48
* 後藤 秀彦	立教:昭51	葛西 紀夫	立教:平01	中川 真由美	立教:平13
* 松沢 宏一	立教:昭52	白須 充	立教:平06	大宮 淳	立教:昭55
* 松沢 ゆう子	立教:昭52	白須 有美	立教:平06	地久 恵子	立教:昭49
* 島岡 多恵子	立教女学院:昭52	関 勇人	立教:平30	三井 義彦	立教:昭50
* 樋口 利行	立教:昭54	岡田 遥河	立教:平30	片桐 俊明	立教:平18
* 高橋 奈保子	川村:昭54	刈谷 晃	立教:平30	片桐 瑞希	立教:平19
* 新井 隆	立教:昭55	渡辺 俊護	立教:平30		
* 村内 洋平	立教:昭57	久保 香子	学習院女子:平30		
* 村内 智子	立教:昭57	鈴木 絵未理	学習院女子:平30		
* 岡田 香澄	立教:昭57	中嶋 優希	立教:平30		
* 栗田 裕司	立教:昭57	中村 真夏	立教:平30		
* 穴倉 ひろみ	立教女学院:昭55	水野 穂乃香	立教:平30		
* 塚越 典子	東洋英和:昭56	山田 菜月	立教:平30		
* 中村 理恵子	立教:昭58	山本 彩乃	学習院女子:平30		
* 堀江 明子	立教:昭58	平松 秀人	立教:平30		
* 加門 純子	東洋英和:昭57	前田 悠貴	立教:平30		
* 吉永 憲一	立教:昭60				
* 藤本 明彦	立教:昭60	赤池 聖子	東洋英和:昭50		
* 菊地 健男	立教:昭60	中村 由美子	立教:昭54		
* 松尾 幸正	立教:昭62	高橋 健	立教:平15		
* 高橋 秀尚	立教:昭63	高橋 貴子	立教:平15		
* 武井 直子	立教:平02	田中 豊	立教:昭49		

- ・*が氏名の前についている方は「自動口座振替システム」申込み済みの方で、今回のお振込みは不要です。
「自動口座振替システム」申込み希望の方は下記菊地までご連絡ください。申込用紙送付させていただきます。
- ・その他氏名のある方は、今年度会費もお支払い済みの方で、今回お振込みは不要です。
- ・振りこんだはずなのに名前がない、という方は菊地までお問い合わせ下さい。

【トピックス】

・現役レギュラー戦成績

5/13春六大学戦 6位 6/17東部戦 7位 7/8全日本選抜戦 順位不明 10/14秋六大学戦 6位

11/11東部I部戦 12位 12/9全日本戦 期待!

・現役部員数:56名

	男子	女子	(ウチ立教大)	ウチ学習院女子大)	
4年	10	3	7	5	2
3年	11	4	7	5	2
2年	14	5	9	6	3
1年	21	5	16	16	0
計	56	17	39	32	7

・第11回全日本学生競技ダンス連盟OBOGダンススポーツ競技会は

2019年3月24日(日)大森ベルポートにて開催されます。

<http://www.gakuren-dance-obog.jp/>

「学連OBOG」で検索いただければ「全日本学生競技ダンス連盟OB/OG競技会」のホームページにヒットします。

わが立教大学は第8回大会以来2度目の団体優勝を目指しております。

皆様の出場・お手伝い・広告協賛(名刺広告1件5,000円)・応援を心よりお待ちしております。

〇こちらに関する全てのお問い合わせは

立教大学舞蹈研究会 赤れんが倶楽部 代表幹事 菊地 まで ご連絡ください。

PCメール dance61dd@yahoo.co.jp

携帯メール takeo.k-genkida4@docomo.ne.jp

携帯電話 090-1882-3751



平成30年度 ALL 立教大学舞踏研究会・赤れんが倶楽部 現役・OBOG 親睦会(兼卒部生入会式)のお知らせ

早速ですが、毎年恒例の親睦会を企画致しましたのでお知らせ申し上げます。要領は下記のとおりとなります。

この会の目的は、立教大学舞踏研究会およびパートナー校の現役部員と OBOG との親睦を図るとともに ALL 立教大学舞踏研究会の継続的発展に資することにあります。

何とぞ、同期・先輩・後輩をお誘いあわせのうえ、多数ご参加賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 11 月吉日

立教大学舞踏研究会 赤れんが倶楽部
会 長 細貝 正一郎

記

- 日 時： 平成31年2月2日(土)
午後13時00分～17時00分
- プログラム： 13:00～13:30: 受付&オープニング・ダンスタイム
13:30～17:00: 卒部生入会式&パーティー
- 会場： 大田区文化の森 5階「多目的室」
(JR 京浜東北線大森駅西口下車左方向徒歩15分)
大田区中央2-10-1 (インターネットにて検索してください。)
- 会費： 3千円(会費は当日受付にてお支払いください。)
※食事・ドリンク(アルコール・ノンアルコール)付き
- 服装： 自由ですがダンスタイムでは踊れる格好をお勧めします
※ダンスシューズをお持ちの方はご持参ください。
- 申込方法： ①Facebook 立教大学舞踏研究会赤れんが倶楽部にアクセスのうえ、
「参加する」クリックにてお申込み
http://chosei.gnavi.co.jp/?page=op&e_cd=OiBHi
②下記代表幹事 菊地あてメール・ショートメール・電話でご連絡
- 締切日： 平成30年1月12日(土)
- 備考： (1) 13:00よりオープニング・ダンスタイムを設けておりますので、
お気軽にお楽しみください。
(2) ミキシング、ミニコンペも予定しております。
(3) ご不明な点は代表幹事 菊地 健男(立教昭和60年卒部)まで
お問合せ下さい。
メール dance61dd@yahoo.co.jp 携帯:090-1882-3751

🌸 現役生からの報告

2018 年度大会成績

5/13 春の六大学戦

Waltz の部

第 6 位 野村・清水組

SlowFoxtrot の部

第 6 位 竹下・小島組

Quickstep の部

第 6 位 野村・清水組

ChaChaCha の部

第 6 位 近江・松平組

Rumba の部

第 3 位 堀込・久保組

6/17 春の東部戦

団体成績 第 7 位

Waltz の部

第 7 位 竹下・小島組

SlowFoxtrot の部

第 5 位 大島・伊東組

Rumba の部

第 3 位 國井(理科大)
・平本組

10/14 秋の六大学戦

Waltz の部

第 5 位 野村・清水組

Tango の部

第 3 位 大島・伊東組

SlowFoxtrot の部

第 5 位 大島・伊東組

ChaChaCha・Rumba の部

第 2 位 堀込・久保組

Samba の部

第 5 位 有安・高島組

9/23 秋の FM 予選会

第 7 位 予選突破

立教舞研の「いま」

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。新年度になってから、私たち3年生は幹部代として部活の運営、そして親代として1年生の育成に奮闘して参りましたが、いつのまにか後期を迎え、早くも引継の時が迫っております。

1年生にとっては初めての、そして4年生にとっては最後となる夏合宿では、レクリエーションなどで親睦を深めつつも、深夜踊り込みなどの練習メニューでは上級生・下級生共にそれぞれしっかりダンスと向き合いました。6日間1年生の頑張りを見守り、最終日には達成感に満ちたたくさんの笑顔を見ることができ、自分の疲れなど一気に去りました。

そして先日は、後期試合シーズンの良い駆け出しとなる成果が出ました。秋のFM予選会7位での突破です。部員があまり多くないため、メンバーの半数にラテン専攻や下級生を含みつつも、いまの立教舞研の良さを引き出して練習を重ね、近年における快挙を遂げられたことはチーフとしてとても誇らしく思います。OBOGの皆様にはドレス代などでの援助をしていただきありがとうございました。I部戦のフロアを楽しんで踊りたいです。

また今年は学園祭ステージに出演することとなり、今はみな非日常のイベントを存分に



楽しんでおります。私もこの作品創りを終え、技術部長としての最終練習会まで、そして卒部まで、全力を尽くす所存でございますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

立教大学3年 森田しおり

【還暦を迎えた一〇B】のひと言

昭和58年卒部 水間 得三

H30年10月14日 第127回東京六大学ダンス選手権を開場前の早朝から母校のベンチにおいて見守った。

最初に気が付いたのは、他校に比べて母校の部員数が著しく少ないことだ。前回9月22日「OB・OG・現役幹事会」の打合せ時、耳にしていたが現実を目の当たりにすると、これから始まる「団体成績」の行方に一抹の不安を感じた。

開会式では、私と同期である杉崎（旧姓山田）加代子プロ〈立教女学院卒〉がスタンダードの審査委員長として堂々とした佇まいで、「審査基準」「心構え」「激励」する姿に喜びと誇らしさを抱いた。本当に素晴らしい審査委員長の挨拶に感動した。学生時代は抜群のダンス技術に併せて可愛らしさ+涙もろい一面を持ち、プロとして堅実なスタジオ経営、ジュニア・ジュブナイル層育成で全日本アマチュアトップ選手を輩出させている名コーチでもあり、家庭では良き妻・母親として立派に一女を育てあげている姿に、「サラリーマン生活」だけを歩んできた自分は増々尊敬の念を強くするばかりだ。

「立教大学舞踏研究会」が輩出した素晴らしいプロの方々は、他大学と比べても全く遜色ないと確信している。プロの皆さんは、我々舞研人の憧れる人生を歩んでいるのでは？！さて、11月に入りいよいよ4年生は学生ダンスの集大成を迎える「東部日本学生ダンス選手権」&「全日本学生ダンス選手権【種目別】」の二つの競技会で「卒業」を厭でも迎える。入部して、パーティーダンス⇒基礎体力訓練⇒新人戦⇒レギュラー戦、その間夏・冬合宿、各種打ち上げコンパ・4年生のラストワルツ・新入生勧誘・連盟の仕事等々何事においても多くの仲間が存在してくれるからこそ、各種行事・運営が成立している。そのことを「転換期」の小生が改めて感じるのは、やはり「舞踏研究会」を基軸にした「つながり」の大切さ&重要性に感謝しながら OB・OG特に現役の諸君に伝えたい。話しは冒頭に戻るが 今回の東京六大学戦に於いて母校だけが各種目「3」ポジションエントリー可能にも係わらず、「サンバ&パソ」の3番目がエントリー出来ない状況とスタンダードの3ポジ目(W&Q)に一年生が出場する状況であった。要は部員数が少なく選手層が他校に比べて薄い。結果として、春・秋連続の最下位になってしまった、残念至極。そこに、もともと在校生が少ない理由は無いと思う。

<参考=立教19880名、獨協8650名、電気通信4982名、首都大学東京9170名、東京外国語4387名、上智13435名、東京理科19673名、東京大学27955名>

特に、獨協大学における最近の動向(特に団体成績、部員数)は参考に値すると思う。

他大学は「新歓」を成功させていないか?!立教は他校から手法を学び取り入れるべき。

ところが、わが母校にも以下の事例がある

① 創部60周年頃の母校は100名に近い当時大学No.3の部員数で団体成績・個人成績も

それなりの結果を出していた状況があった。

- ② 1984年には創部史上初めての春「東京六大学団体初優勝」春「全日本選抜団体優勝」を成就した『黄金時代』がある。(現・代表幹事菊地健男君、藤本明彦プロ、吉永憲一君、富所佳規君、故長沼忠義主将、故岡 定人君及び有能なパートナー陣の功績)
＜因みに昭和58年卒の我々幹部が上級生・下級生一体となり勧誘と育成をした。

教え子の活躍に自らの成績以上に心から感動した！＞

そこで「部員募集に波があります」など弱気発言せず、今からでも考えられることは全て実践、【将来を担う立教大学舞研人】をなにがなんでも導入して欲しい。

「SNS」「Instagram」活用、あるいは原点回帰の「ダンスパーティー&講習会」様々な工夫・準備・イベント・広告等、やれる事はなんでもやるべきではないか。

現役の皆さん、特に4年生諸君、卒業式の瞬間迄「立教大学舞踏研究会」のバトン(つながり)を確実に残していく使命&責務があると思う。

そして、「赤れんが倶楽部」メンバーにも是非積極的に参加してくれることを期待している。小生の思い込みが強いとしたらお詫びする。

※私見であるが、個人的に資金援助の心構えをしている。

【訃報】

山形の鎌田喜久男先生が11月4日ご逝去されました。
心よりお悔み申し上げます。

8日告別式に参列してまいりました。

先生はここ数年パーキンソン病と闘っておられましたが、奥様の多賀子先生によりますと約1週間前に入院された後、4日は眠るように旅立たれたとのことでした。

立教舞研70年の歴史を語るには欠かせない本当にお世話になった先生でした。

長年続いた山形上山での夏の合宿は先生のご尽力があったからこそ我々の楽しい思い出となって今も心に刻まれているのです。

式には先生のお人柄を表わすように各界から数多くの方々がお別れに来られていました。

皆さまからお寄せいただいたお香典は全員の名前を記してお供えしてきました。

ご協力ありがとうございました。

また、多くの方が個別にお供え・献花されておられます。

先生の我が舞研に対する今までのご厚情に感謝し、ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

会長 細貝 正一郎